# 平成31年度 ケアハウス事業計画

#### (1) 年間入居予定者数

・目標月平均入居者数 77名 (充足率 96%)

## (2) 特定施設入居者生活介護年間利用予定者数

・目標人員 71 名

・目標月平均利用者数 68名

・目標平均要介護度 要介護度 1.8

• 目標月平均利用日数 30 日

※上記を全て満たすことでの介護報酬目標を、年間約1億5千万円とする。

### (3) 職員配置計画

職種	専 従	兼務	非常勤	増員予定
施設長	1名			
副施設長兼生活相談員		1名		
介護職員	12名	7名	5名	2名
看護職員	3名			<del></del>
計画作成担当者		1名		1名
管理栄養士	1名			_
事務職員	1名	2名		_
設備職員		4名		_

#### ※ 職員配置基準について

法定基準では介護職員・看護職員の合計人数が、『要支援 1~2 の方 10 人に対して 1 人以上』、『要介護 1~5 の方 3 人に対して 1 人以上』の職員配置が必要。

これに対し当施設での配置は、『要支援  $1\sim2$  の方 5 人に対して 1 人以上』、『要介護  $1\sim5$  の方 2.5 人に対して 1 人以上』としている。

### (4)事業運営方針

平成31年度も引き続き、当施設の基本方針である、入居者様にとって『我が家』と 思っていただけるような温かみのある施設環境作りに努め、心身共にいきいきとした 日常生活が送れるよう、安心・安全なサービスを提供することに努めます。

現在、丸山の郷には、自立から要介護 5 の入居者様が混在されており、年齢層は 70 代から 90 代と幅広く、望む暮らしも必要なサービスも一人一人違う中で、それぞれのニーズに柔軟に対応していくことが求められています。

一人一人のニーズに応えられるように、丸山の郷を担う職員の意識の向上と組織の 活性化を図り、入居者や家族の皆様に満足していただけるようなサービスを提供して いけるように努めます。

#### (5) 事業運営計画

- ① 入居者との関わりの中からニーズをくみ取り、一人一人のニーズに応じた施設サービス計画書を立案し、柔軟なサービス提供ができるように、職員間で情報を共有し、各部署が連携して取り組んでいく。
- ② 入居者や家族との意見交換の機会を設け、入居者や家族の意向を尊重し、また入居者の現状や職員の取り組みを理解していただけるように努め、状況に応じた適切な支援ができるように協力関係を築いていく。
- ③ 入居者のADLの低下や認知症の進行に伴い、安全で適切な対応ができるように 計画的に職員研修を実施し、職員のスキルアップを図る。また、職員のモチベー ション向上に努め、入居者への適切なサービス提供に繋げていく。
- ④ 安定的な新規入居者の受け入れと介護職員の確保が課題であり、新規入居者獲得のための広報活動を継続していく。また、新規介護職員の確保が厳しい現状の中、安定的に働いてもらえるように福利厚生の充実を検討し、より働きやすい職場環境づくりをすすめていく。